



2021 年 12 月 14 日 au じぶん銀行株式会社

【働く女性のお金の意識と投資に関する調査】 コロナを経て堅実に!?冬のボーナスの使い道は「貯蓄」派が最多お金への不安が高まった人は7割以上で、 不安解消のために今後やりたいこと1位に「投資」がランクイン

~「投資が上手なイメージのある女優ランキング11位:田中みな実 2位:天海祐希 3位:北川景子~

au じぶん銀行株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:臼井 朋貴、以下 au じぶん銀行)は、全国の働く女性 500 名を対象に「お金への意識と投資」に関する調査を実施しました。

今回の調査では「ボーナス」「来年の目標」「お金への不安」「投資」などと絡め、コロナ禍を経たお金の意識や実態を探りました。その結果、ボーナスの使い道は、「消費」より「貯蓄」派が多く、2022 年頑張りたいこと 1 位に「貯蓄」がランクイン。堅実派な女性が多いことが明らかになりました。また 7 割以上の女性がコロナ禍を経てお金への不安が高まったと回答し、不安を解消するために今後やりたいことには「投資」に最も多くの票が集まりました。そんな「投資」を深堀りすると、3 人に 1 人が現在投資している一方、現在投資をしていない人からは「何から始めて良いか分からない」という声が多く寄せられ、「投資」はハードルが高いと感じている女性が多いことが見て取れました。

調査結果 トピックス

1. 冬のボーナス

✓今年の冬のボーナス、約3割の女性が減少、半数以上は変化なし!平均金額は35万1150円✓コロナの影響で堅実に!?ボーナスの使い道は「消費」派より「貯蓄」派が多いことが判明!

2. 2022 年の目標

3. お金への意識

- ✓仕事やライフスタイルの変化が原因?長引くコロナ禍で、お金に対する不安が高まった女性は7割以上!✓お金の不安に対して現在やっていること1位「節約」、2位「貯蓄」、3位「投資」今後始めたいこと1位に「投資」がランクイン!
- 4. 働く女性の「投資」の実態
 - ✓3 人に1人が現在、投資をしていると回答!投資方法1位「株式」で約半数投資方法は年齢によって特色あり!?20代女性の1位は「つみたて NISA (43.6%)」✓現在、投資していない理由は「何から始めて良いか分からない」「リスクがあるので怖い」が上位に!
- 5. 投資が上手なイメージのある女優ランキング

V1位:田中みな実(13.2%)2位:天海祐希(13.0%)3位:北川景子(9.4%)

■調査概要

・調査テーマ:働く女性のお金の意識と投資に関する調査

・調査方法 : ウェブアンケート調査

・調査対象者:全国の20代~50代の働く女性500名

・調査実施日: 2021年11月8日(月)~2021年11月10日(水)

・調査主体 : au じぶん銀行株式会社

※本調査における「貯蓄」「投資」「金融資産」は以下のように定義し調査をしております。

「貯蓄」 お金を蓄えることです。普通預金や定期預金など、元本保証のある預貯金のこと

「投資」 現金・預金以外の元本が確保されていない資産を将来有望な投資先に長期的に投じ、資産を増やしていくこと

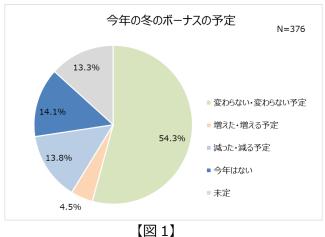
「金融資産」現金や預金だけでなく、「投資信託」「株式」「保険」などを含む資産のこと

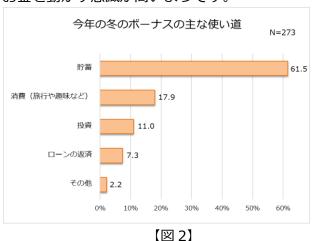
1. 2021年 冬のボーナス

今年の冬のボーナス、約3割が減少、半数以上は変化なし!平均金額は35万1150円 コロナの影響で堅実に!?ボーナスの使い道は「消費」派より「貯蓄」派が多いことが判明!

コロナ禍で大きく変わったことの 1 つとして働き方・給与が挙げられます。そこで、今年の冬のボーナスについて調査。「例年ボーナスがない」人を除き、今年の冬のボーナスが「変わらない・変わらない予定(54.3%)」と回答した女性が半数以上で最も多い結果となりました。また「減った・減る予定(13.8%)」、「今年はない(14.1%)」人もそれぞれ 1 割以上で、今年の冬のボーナスが減少した女性は約 3 割いることが分かります。【図 1】

実際にもらった(もらう予定がある)金額について聞いたところ、平均額は35万1150円。 さらに、ボーナスをもらった(もらう予定がある)人に、その主な使い道を質問したところ、「貯蓄 (61.5%)」に最も多くの回答が集まりました。その理由は、将来に不安があるから備えておくといった声 や、家を建てるための資金など何か明確な目的のための貯金という声が多く挙がりました。次いで2位は 「消費(17.9%)」、3位は「投資(11.0%)」という結果になりました。「消費」と回答した人は、旅行や自 分へのご褒美としてお金を使いたい人もいる一方、生活費に補填する人も。「投資」と回答した人は、老後な ど将来に備えて資産を増やすため、といった声が多くお金を動かす意識が高いようです。





2. 2022年の目標

働く女性の 2022 年に頑張りたいこと 1 位は「貯蓄」! さらに、5 人に 1 人が「投資」に意欲的! 1 年間で増やしたい目標金融資産額「100 万円以上」と3割が回答

2022年に頑張りたいことについて聞いたところ、1 位「貯蓄(48.0%)」、2位「趣味(47.8%)」に約半数の票が集まり、3位は「仕事(41.6%)」という結果になりました。その後、「美容(31.2%)」「運動・トレーニング(28.4%)」「ダイエット(26.8%)」といった美容関連の項目がランクイン。次いで、「投資(23.2%)」と5人に1人以上が回答しました。【図3】年代別で見



ると、「投資」においては、30 代のうち 28.8%が回答し、他の年代と比較して最も多い結果に。次いで 20 代が 24.4%、40 代が 20.0%、50 代が 19.2%という結果となりました。

さらに、2022年の1年間で増やしたい金融資産額の目標を聞いたところ、3人に1人が「100万円以上(32.0%)」と回答する一方で、「10万円未満(24.2%)」という人も2割以上いることが分かります。お金を貯蓄や投資に充てる人もいる中、前述のボーナスの消費の使い道のように、生活費など消費に充てる人もいることがうかがえます。【図4】

また、今年やり残したことを質問してみると、思ったより貯蓄できなかったという人や、旅行や他人とのコミュニケーションがで

2022年の1年間で増やしたい金融資産額 N=500 24.2% = 10万円未満 = 10万円以上50万円未満 = 50万円以上100万円未満 = 100万円以上

【図4】

きなかったといったコロナ禍ならではのエピソードを挙げる人も多く見受けられました。

【今年やり残したこと】

▽お金 関連

- ・新しい投資先の模索(26歳・千葉県)
- ・お金をもっと貯めたかった(35歳・滋賀県)
- ・きちんと家計を把握してスリムな資産形成をしたい(47歳・福岡県)

|▽コロナ禍 関連

- ・旅行や会食など、他者とのコミュニケーション(27歳・福岡県)
- ・すべてにおいて自由にエンジョイできなかった。旅行や飲み会などで少しは発散したい (30歳・千葉県)
- ・参加できる学校行事があまりなくて、子供の思い出を記録として残せていない(42歳・島根県)

▽その他 仕事・趣味関連

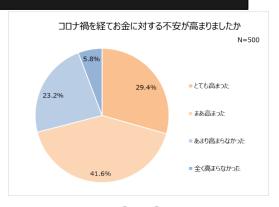
- 【・次の仕事を考えること(43歳・神奈川県)
 - ・1年間ダイエットをやってきたが目標に届かなかった(43歳・大分県)
 - ・新しい趣味を始めようとしたが、ほとんど手をつけていないこと(54 歳・兵庫県)

3. お金への意識

仕事やライフスタイルの変化が原因?

長引くコロナ禍で、お金に対する不安が高まった女性は7割以上!

来年頑張りたいこと 1 位に「貯蓄」がランクインするなど、長引くコロナ禍でお金について考える女性も多くなったことがうかがえます。そこで、コロナ禍でのお金に対する不安の高まりについて質問したところ、約7割の女性がお金への不安が高まった(「とても高まった」、「まあ高まった」)と回答。【図5】



【図5】

【拭えないお金への不安…その理由とは】

- ・突然収入が減ってしまう怖さを知った(28歳・愛知県)
- ・働けなくなった時の措置を考えておく必要があると思った(29歳・兵庫県)
- ・人生何があるかわからないから、備えは必要だと思った(37歳・大阪府)
- !・仕事がかなり減り、今まで当たり前だった生活ががらりと変わった。

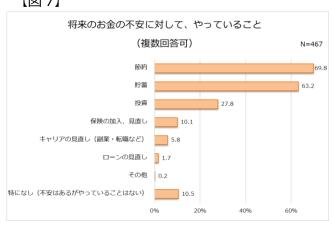
基本の給料は出してもらえたものの、賞与がないため、貯蓄が難しい(42歳・島根県)

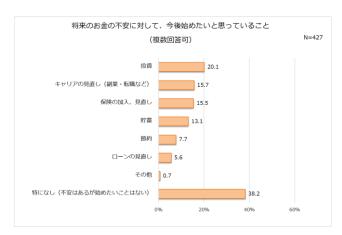
お金の不安に対して現在やっていること 1 位「節約」、2 位「貯蓄」、3 位「投資」 今後始めたいこと 1 位に「投資」がランクイン!

将来のお金に不安がある人に、その不安に対してやっていること、今後始めたいと思っていることについ て聞きました。現在やっていることとして「節約(69.8%)」、「貯蓄(63.2%)」に多くの回答が集まりまし た。次いで「投資(27.8%)」は3人に1人が回答。【図6】節約や貯蓄といった、誰もがすぐに始められる 手近な方法でお金への不安を解消する動きをとっている女性が多いようです。

そして今後始めたいと思っていること 1 位は「投資(20.1%)」でした。一方で、お金への不安はあるも のの、「特になし(不安はあるが始めたいことはない)」という女性は4割近くいることが判明しました。

【図7】





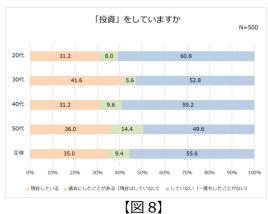
【図6】

【図7】

4. 働く女性の「投資」の実態

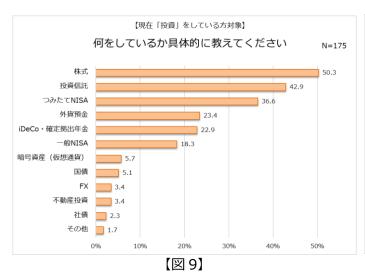
3人に1人が現在、投資をしていると回答!投資方法1位「株式」で約半数! 投資方法には年齢によって特色あり!?20代 女性の1位は「つみたて NISA (43.6%)」

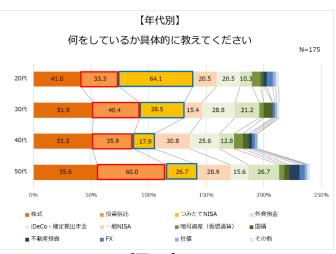
お金に対する不安がある女性が今後始めたいと思うこと 1 位にランクインした投資についてさらに深堀りしていきま す。まず投資をしているか聞いたところ、3人に1人が「現 在している(35.0%)」と回答。「過去にしたことがある (9.4%)」人を含めると、約4割の女性に投資経験があるこ とが分かります。【図8】さらに年代別で見ると、投資経験が ある女性(「現在している」、「過去にしたことがある」)は、 30代が47.2%と約半数で、他の年代と比較すると最も多い ことが明らかになりました。



現在投資をしている女性に、具体的に何をしているか聞いたところ「株式(50.3%)」に最も多く回 答が集まり、次いで「投資信託(42.9%)」、「つみたて NISA(36.6%)」という結果になりました。

年代別で比較すると 20 代の 1 位にランクインしたものは「つみたて NISA (64.1%)」で 6 割以上 の女性が回答しました。「つみたて NISA」は 30 代が 38.5%、40 代が 17.9%、50 代は 26.7%と、 20代の実施率と比較すると下回りました。「投資信託」においては、50代では60.0%なのに対し、 20 代では33.3%に留まる結果に。【図10】年代によって投資方法に特色があるようです。



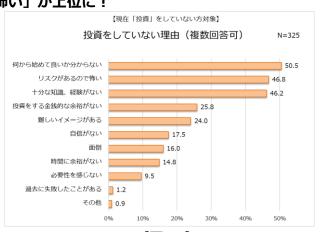


【図 10】

現在、投資をしていない理由は

「何から始めて良いか分からない」「リスクがあるので怖い」が上位に!

現在、投資をしていない人を対象に、その理由を聞いたところ、「何から始めて良いか分からない(50.5%)」と約半数の人が感じていることが分かりました。その他に「リスクがあるので怖い(46.8%)」、「十分な知識、経験がない(46.2%)」にも多くの回答が集まりました。【図 11】 投資に対してハードルを感じている人が多いようです。



【図 11】

5. 投資が上手なイメージのある女優ランキング ベスト5

最後に、投資が上手なイメージのある女優について回答してもらいました。1位は最近女優として活躍される田中みな実さん(13.2%)。2位は天海祐希さん(13.0%)、3位は北川景子さん(9.4%)という結果になりました。

【選んだ理由】

1位: 田中みな実(13.2%)

- ・自己プロデュースが上手なので、金銭面でも発揮されてい そうだと思った(26歳・埼玉県)
- ・アナウンサーであることから知的な印象と、"あざとい"キ

ャラクターからの打算的な印象があるため、資産運用などもしっかりちゃっかりしていそう(34歳・京都)

・頭もいいし、自立した一人の女性だから、しっかりしていそうなイメージ(42歳・福島県)

2位:天海祐希(13.0%)

- ・計画的に物事を進めそうなイメージがあるから(22歳・東京都)
- ・何でも起用にこなせそうだから(52歳・宮崎県)
- ・リスクのある投資を見抜けそう(26歳・埼玉県)

1位	田中みな実(13.2%)
2位	天海祐希(13.0%)
3位	北川景子(9.4%)
4位	吉田羊(8.6%)
5位	米倉涼子(7.2%)

3位:北川景子(9.4%)

- ・冷静に判断できそうだから(34歳・佐賀県)
- ・頭が良いから、ちゃんとした知識を持った上で始めそうなイメージ(28歳・愛知県)
- ・堅実なイメージ(45歳・愛知県)

4位:吉田羊(8.6%)

- ・自立していてお金の管理もしっかりできそうだから(27歳・福岡県)
- ・考えがしっかりしてそうだから(39歳・東京都)

5位:米倉涼子(7.2%)

- ・判断力がありそう。度胸がありそうだから(44歳・神奈川県)
- ・やり手なイメージがあるから(27歳・山形県)

2022 年こそ投資にチャンレンジ!

今回の調査では、ボーナスの使い道や、2022 年度の目標などからも「貯蓄」や「投資」など意識する人が多いことが明らかになりました。コロナ禍によるライフスタイルや仕事などの変化によって不安が高まったことが一つの要因だと考えられます。また「投資」に関心はあるものの「何から始めたらよいか分からない」と高いハードルを感じている方も多いようです。

最近は、本や、インターネット検索といった知識のインプット以外にも、キャッシュレス決済のポイントが投資できるなど、「体験」を通してお金について学ぶことができるようになりました。また、au じぶん銀行では、マンガで投資の方法を学べる投資初心者にもおすすめのコンテンツをご用意しています。一歩踏み出せない、という人も、2022年こそ気持ちを新たに「貯蓄」はもちろん、お金を動かす「投資」にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。

au じぶん銀行 「マンガでわかる」シリーズ♪

- ・マンガでわかる 株式・投資信託
- ・マンガでわかる FX
- ・まんがでわかる はじめての長期・積立・分散投資

au じぶん銀行 について

au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、生活の中心と



なったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後もスマートフォンを中心とした金融サービスを提供し、"お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行"として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。

特徴

- ■預金や外貨、ローンまで、すべてのサービスがスマホで完結。いつでもどこでもスムーズに。
- ■KDDI と三菱UFJ銀行がつくった銀行だから安心。
- ■店舗を持たないネット銀行だから実現できる魅力的な金利とおトクな手数料。
- ■じぶんにピッタリの情報がタイミングよく届く。使えば使うほど、どんどん役立つ存在に。